

科目名	音楽 I		担当講師	鈴木 雅光	
講師実務経験	イベント制作会社勤務				
対象学年	1 学年	対象専攻	ライティング専攻		授業形態
講義					
期 間	3期・4期	総授業回数	13 回	1回あたりの授業時間	
90 分					
期	修 得 目 標				
3期	1年前期の復習も兼ね、音楽と照明の関わりについて習得する。				
4期	楽曲の譜面の進行手順を理解し、読譜力を習得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月18日	授業ガイダンス			
2	10月25日	コンサートの仕組み(照明の役割)、楽器について			
3	11月1日	演奏配置について			
4	11月8日	楽器の大別について			
5	11月15日	音楽ジャンルについて#1			
6	11月22日	音楽ジャンルについて#2			
7	11月29日	五線・小節線、音部記号、音符の種類・音符・休符について#1			
8	12月6日	音符・休符について#2			
9	1月17日	拍子について#1			
10	1月24日	拍子について#2			
11	1月31日	リハーサルマーク、演奏記号等について#1			
12	2月7日	演奏記号等について#2			
13	2月14日	定期試験対策			
評価方法	A評価 定期試験(筆記試験)の素点で評価 平常点±10点(出席率、授業態度、取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	各回授業にてプリント配布				
注意事項	26 時間中 10 時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	音響基礎Ⅱ		担当講師	田上 涼	
講師実務経験	ライブハウス勤務				
対象学年	1 学年	対象専攻	ライティング専攻		授業形態
講義					
期 間	3期・4期	総授業回数	13 回	1回あたりの授業時間	
45 分					
期	修 得 目 標				
3期	PAの仕事内容と基礎知識を修得する。				
4期	PAの応用知識を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月18日	オリエンテーション			
2	10月25日	音発生の仕組み、音の特性、定位について			
3	11月1日	PA機材における信号の流れについて			
4	11月8日	マイクロフォンについて			
5	11月15日	スピーカーシステムについて			
6	11月22日	マイクスタンドについて			
7	11月29日	ミキシングコンソールについて			
8	12月6日	周波数について			
9	1月17日	環境調整(チューニング)作業について			
10	1月24日	音響ケーブルの仕組みについて			
11	1月31日	復習、まとめ			
12	2月7日	音源再生とフェーダー操作について			
13	2月14日	定期試験対策			
評価方法	A評価 定期試験(筆記試験)の素点で評価 平常点±10点(出席率、授業態度、取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	各回授業にてプリント配布				
注意事項	13時間中 5時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	舞台照明Ⅱ		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	1 学年	対象専攻	ライティング専攻		授業形態
期 間	3期・4期	総授業回数	18 回	1回あたりの授業時間	
期	修 得 目 標				
3期	ライブ実習やK-1ライブから、より実践的な基礎的実践力を修得する。				
4期	コミュニケーション能力やチームとしての仕事の進め方、安全意識を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月19日	授業ガイダンス、仕込みおさらい、PINスポット操作について			
2	10月26日	ライブ実習準備、ライブ実習①			
	10月28日				
3	11月2日	デジタル機材の応用について			
4	11月9日	ライブ実習準備、ライブ実習②			
	11月11日				
5	11月16日	ライブ実習準備、ライブ実習③			
	11月18日				
6	11月30日	K-1ライブ仕込み、準備①			
7	12月7日	K-1ライブ準備②、データ調整			
8	1月18日	仕込みとチームワークの重要性について			
9	1月25日	ライブ実習準備、ライブ実習④			
	1月27日				
10	2月1日	ライブ実習準備、ライブ実習⑤			
	2月3日				
11	2月8日	ライブ実習準備、ライブ実習⑥			
	2月10日				
12	2月15日	実技試験、			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	18回中7回の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	CAD実習 I		担当講師	佐藤 直子	
講師実務経験	建築士.インテリアコーディネーター				
対象学年	1 学年	対象専攻	ライティング専攻		授業形態
期 間	3期・4期	総授業回数	12 回	1回あたりの授業時間	
期	修 得 目 標				
3期	PCとソフトの基本操作を修得する				
4期	CADの操作性と図面についての基礎知識				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月13日	授業ガイダンス			
2	10月20日	各ツールについて(課題)			
3	10月27日	各ツールについて(課題)			
4	11月10日	原寸図製作-1(課題)			
5	11月17日	原寸図製作-1(課題)			
6	11月24日	原寸図製作-2(課題)			
7	12月1日	原寸図製作-2(課題)			
8	1月19日	レイヤーについて(課題)			
9	1月26日	レイヤーについて(課題)			
10	2月2日	図面(平面.展開.立面.正面.側面)について			
11	2月9日	図面(平面.展開.立面.正面.側面)について			
12	2月16日	復習課題(テスト前対策含む)			
評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	36時間中13時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	TV照明 I		担当講師	竹平 耕一	
講師実務経験	放送関連会社勤務、照明デザイナー				
対象学年	1 学年	対象専攻	ライティング専攻		授業形態
期 間	3期・4期	総授業回数	12 回	1回あたりの授業時間	
期	修 得 目 標				
3期	テレビ照明の基礎知識および照明設備などについて修得する。				
4期	情報・ニュース番組、音楽番組、ドラマなどの基本的な照明を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月13日	授業ガイダンス			
2	10月20日	テレビ照明の目的や基礎知識について			
3	10月27日	テレビスタジオ照明昇降装置について			
4	11月10日	テレビスタジオ副調整室、照明設備について			
5	11月17日	テレビスタジオ(ニューススタジオ)の研修			
6	11月24日	人物の基本照明について			
7	12月1日	情報・ニュース報道番組のフラットな照明について			
8	1月19日	スタジオ情報番組などの基本的な照明の仕込、用具の使い方について			
9	1月26日	情報番組などの取材(ロケーション)における基本的な照明について			
10	2月2日	音楽番組におけるキーライト、SSなどの基本的な照明について			
11	2月9日	ドラマ番組における一灯吊り、電気スタンドなどの基本的な照明について			
12	2月16日	3期4期の総括および試験対策			
評価方法	B評価 定期試験点数(50%)、実技(50%) 平常点±10点(出席率、授業態度、取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	各回授業にてプリント配布				
注意事項	36時間中13時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	照明概論 I		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	1 学年	対象専攻	ライティング専攻		授業形態
期 間	3期・4期	総授業回数	7 回	1回あたりの授業時間	
期	修 得 目 標				
3期	コミュニケーション能力やチームとしての仕事の進め方、下準備の重要性を理解、修得する。				
4期	自身や他人の個性を見ることで、吸収する力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月14日	授業ガイダンス。照明の仕事について、照明の当て方について、			
2	10月21日	ライブ実習について、仕込み図、データ表の書き方			
3	11月4日	PINスポットの用途、キューシートについて			
4	11月25日	K-1ライブ体制決め			
5	12月2日	K-1ライブ打ち合わせ			
6	1月20日	K-1ライブ反省会			
7	2月17日	復習、試験対策			
評価方法	A評価 定期試験(筆記試験)の素点で評価				
評価	平常点±10点(出席率、授業態度、取組状況など)				
テキスト	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
注意事項	7回中3回の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	照明プランニング I	担当講師	笹出 将太
講師実務経験	照明音響会社勤務		
対象学年	1 学年	対象専攻	ライティング専攻
期 間	3期・4期	総授業回数	7 回
			1回あたりの授業時間
期	修 得 目 標		
3期	発想力と想像力を鍛え、仕事の効率化と表現力を修得する。		
4期	様々な照明表現、文化の知識を修得する。		
回数	日程	【授 業 計 画】	
1	10月14日	授業ガイダンス。プランニングとは、イメージすることについて	
2	10月21日	イメージトレーニング①	
3	11月4日	イメージトレーニング②	
4	11月25日	様々な風景や情景からの展開について	
5	12月2日	K-1ライブ打ち合わせ	
6	1月20日	芝居、伝統芸能の照明について	
7	2月17日	ポップス、演歌、クラシックの照明について	
評価方法	A評価 定期試験(筆記試験)の素点で評価 平常点±10点(出席率、授業態度、取組状況など)		
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)		
テキスト			
注意事項	21時間中8時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)		

科目名	PA基礎実習Ⅱ		担当講師	久本 晃三	
講師実務経験	音響会社勤務				
対象学年	1 学年	対象専攻	ライティング専攻		授業形態
期 間	3期・4期	総授業回数	12 回	1回あたりの授業時間	
期	修 得 目 標				
3期	基本的な簡易PAシステムの仕込作業を修得する。				
4期	簡易PAシステムの設置 & オペレート作業を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月15日	オリエンテーション、ケーブル巻き、PA仕事説明			
2	10月22日	PAコンソール(卓)、仕込み図説明			
3	10月29日	仕込み図を見ての仕込み作業			
4	11月5日	仕込み図を見ての仕込み作業			
5	11月12日	仕込み作業試験			
6	11月19日	仕込み作業試験			
7	11月26日	モニタースピーカー、AUX等の説明			
8	12月3日	エフェクター、AUX等の説明			
9	1月21日	台本に沿ってBGM,ナレーションのオペレート練習			
10	1月28日	台本に沿ってBGM,ナレーションのオペレート練習			
11	2月4日	台本に沿ってBGM,ナレーションのオペレート試験			
12	2月18日	定期試験対策問題			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 評価方法 B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	24時間中9時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	就職ガイダンス		担当講師	一岡 永	
講師実務経験	音響会社勤務				
対象学年	1 学年	対象専攻	A、B組 全専攻		授業形態
期 間	3期・4期	総授業回数	15 回	1回あたりの授業時間	90 分
期	修 得 目 標				
3期	企業情報を収集し、就職計画を立てる。応募書類を理解し、受験に備える。				
4期	一般常識を学び、受験に備える。受験企業の求人情報を収集し、エントリーを開始する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月15日	就職用写真の撮影準備について/自己PR作成			
2	10月22日	求人検索方法、就職支援サイト利用方法について/志望動機作成のポイント			
3	10月29日	応募条件について考える/志望動機、自己PR作成			
4	11月5日	学校書式の履歴書について/履歴書作成練習			
5	11月12日	就職活動計画見直し/履歴書作成練習			
6	11月19日	エントリーシートの質問項目と解答例			
7	11月26日	応募書類について/履歴書作成練習			
8	12月3日	就職希望調査書配布説明/履歴書作成練習			
9	1月21日	筆記試験対策(一般常識)/エントリーシート作成練習			
10	1月28日	筆記試験対策(SPI)/エントリーシート作成練習			
11	2月4日	面接対策			
12	2月18日	春休み中に出来る事/3月の求人公開に向けて			
評価方法	3分の2以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト	プリント配布				
注意事項	12回中5回の欠席で修得済評価不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	時事研究		担当講師	斎藤 忠貞	
講師実務経験	元放送局勤務				
対象学年	1 学年	対象専攻	A,B組 全専攻		授業形態 講義
期 間	3期・4期	総授業回数	12 回	1回あたりの授業時間 45 分	
期	修 得 目 標				
3期	日常のニュースの詳細とその背景を考える。また、あらゆる分野について現状分析と問題点を理解し修得する。				
4期					
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月15日	世界情勢① 米国と中国Ⅰ。			
2	10月22日	世界情勢② 米国と中国Ⅱ。			
3	10月29日	世界情勢③ 香港・チベット問題。			
4	11月5日	世界情勢④ 尖閣と台湾。			
5	11月12日	世界情勢⑤ 中東情勢Ⅰ。			
6	11月19日	世界情勢⑥ 中東情勢Ⅱ。			
7	11月26日	環境汚染問題① 石炭と温暖化。			
8	12月3日	環境汚染問題② 福島原発の今。			
9	1月21日	環境汚染問題③ プラスチックゴミの恐怖。			
10	1月28日	環境汚染問題④ 海面上昇の現実。			
11	2月4日	環境汚染問題⑤ 進む森林破壊。			
12	2月18日	環境汚染問題⑥ 汚染される食品。			
評価方法	A評価 定期試験(筆記試験)の素点で評価 平常点±10点(出席率、授業態度、取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	各回授業にてプリント配布				
注意事項	12時間中5時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				